

先進地事務調査について

1 目的

全国的に急激な物価高騰や人口減少、さらにコロナ禍の影響により、公立病院の経営環境が厳しさを増す中、本町の公立芽室病院においても経営の安定化が課題である。

公立高畠病院では平成 21 年 4 月から地方公営企業法全部適用に移行し、経営の効率化を図っており、平成 26 年度決算からは経常黒字化を達成し、その後も黒字経営を続けている。

公立高畠病院が地域医療をどのように支え、経営を安定させているのか、その具体的な取組や施策について現地視察を通じて調査・研究を深め、本町の公立芽室病院の今後の経営形態の見直しを見据えた議論の参考とするものである。

2 視察先

(1) 山形県高畠町 人口約 21,500 人

公立高畠病院の概要

- ・病床数 130 床
- ・診療科目 内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓内科、消化器内科、糖尿病内科、漢方内科、外科、乳腺外科、消化器外科、整形外科、小児科、産婦人科、眼科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科の合計 18 科
- ・医師数 常勤 9 人
- ・経常収支比率 106.6% (令和 4 年度)
- ・修正医業収支比率 88.0% (令和 4 年度)

<調査のポイント>

地方公営企業法全部適用移行における、現状、課題、今後の展望

3 日程

令和 7 年 8 月 20 日 (水) ～21 日 (木)

4 予算（概算）

781 千円（費用弁償 776 千円・諸会合負担金（視察資料代） 5 千円）

5 派遣委員等

No.	所 属 等	氏名	備 考
1	厚生文教常任委員会委員長	中田 智恵子	
2	同副委員長	立川 美穂	
3	委 員	西尾 一則	
4	委 員	常通 直人	
5	委 員	中村 和宏	
6	委 員	渡辺 洋一郎	
7	委 員	橋本 和仁	
8	委 員	小笠原 等	
9	議 長	梶澤 幸治	
10	議会事務局総務係長	竹川 恭史	